



橘中百景

TACCYHUUHYAKKEI

今回は、夏季休業中の様子を振り返って紹介します。



8月2日（土）に社会を明るくする運動 中学・高校生長崎県弁論大会がありました。この大会に、先に行われた長崎地区大会で「長崎更生保護女性会長賞」を受賞した3年生が出場し、優秀賞を受賞しました。安心して過ごせる社会をつくるためには、「人に振り回されない力」「人と繋がる力」「人を想う力」が必要だと訴えた弁論は、心に響くものでした。



8月8日（金）に行われた平和首長会議の開会セレモニーにハンドベル部が招かれました。「千羽鶴」ほか3曲を演奏し、美しい音色で世界各国に平和を呼びかけました。



8月9日（土）に平和集会を行いました。写真は、平和実行委員が行った紙芝居の様子です。黙祷の後には平和実行委員が平和宣言を行いました。



8月18日（月）19日（火）、中学生議会が長崎市議会議場で行われ、生徒会長が代表として参加しました。市内各校の代表と共に、校内のいじめをなくすために取り組むことやふるさと長崎を更に魅力あるものにするために取り組むことなどを熱心に話し合いました。



8月20日（水）、平和学習発表会に橘中代表として、3年生の3名が参加しました。各中学校がそれぞれの取組を発表しあい、交流を深める中で平和な世界を築こうという思いを強くしました。



学校ホームページ
二次元コード

夏休みは、生徒のみなさんが学校や地域社会、世界を平和でより良いものにしようと考え、発信したり、行動したりしている姿に、未来への新たな希望を見ることができました。平和は戦争がないことを指しているのではなく、全ての人々が心穏やかに過ごしていることを指しています。平和は与えられるものでなく築くものですから、「身近な人たちの心穏やかな生活を互いに護ろうとすることから未来の平和を実現させたい。」生徒のみなさんの輝く姿を前に、こんなことを考えた夏休みでした。